

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 2021年 2月22日(月)	
参 加 者 (意見照会)	議 題
利用者 0名	① 行事報告 ② 行事予定 ③ 意見照会 ④ 身体拘束適正化検討委員会
利用者家族 1名	
地域住民の代表者 0名	
市職員 1名	
地域包括支援センター職員 1名	
事業所 0名	
会 議 録	
<p>2021年2月22日に行う予定でしたが、コロナウィルス感染拡大防止のため、書面にて意見照会を行いました。</p> <p>① 行事報告</p> <p>1号館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月1日 昼食時におせち料理をお召し上がり頂きました。おやつには、甘酒を提供させて頂きました。 ・1月11日 鏡開きにて、おやつにぜんざいを提供させて頂きました。 ・1月14日 おやつ時に誕生日会(2名)がありました。誕生日ケーキをお召し上がり頂きながら、皆さんでお祝いをさせて頂きました。 ・2月3日 恵方巻きを作りました。ご自分で作られたものを昼食にお召し上がり頂きました。 また、おやつ前に今年一年の無病息災を願い鬼に向かって「鬼は外。」と豆まきをしました。 とても、笑顔でお楽しみ頂きました。 <p>2号館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月1日 昼食時におせち料理をお召し上がり頂きました。おやつには、甘酒を提供させて頂きました。 ・1月11日 鏡開きにて、おやつにぜんざいを提供させて頂きました。 ・1月25日 おやつ時に誕生日会がありました。誕生日ケーキをお召し上がり頂きながら、皆さんでお祝いさせて頂きました。 ・2月4日 恵方巻きを作りました。ご自分で作られたものを昼食にお召し上がり頂きました。 また、おやつ前に今年一年の無病息災を願い鬼に向かって「鬼は外。」と豆まきをしました。 とても、笑顔でお楽しみ頂きました。 <p>② 行事予定</p> <p>1号館・2号館</p> <p>3月 誕生日会・ひなまつり・誕生日会</p>	

③ 意見照会

◆ご家族様

- コロナウィルスの感染者も少しずつ減ってきているのでホッとしています。職員の方の消毒などの対応が良かった為、コロナ感染もなく本当にありがとうございます。緊急事態宣言が解除になる事を心待ちにしています。

⇒町屋では、まず外部からの来客者の方に対して県内・市内の感染状況に合わせ、面会制限・緩和をご家族様のご協力を頂きながら行ってきました。また、施設内では定期的な換気、手すり・施設内の消毒をこまめに行うことで感染予防に努めてきました。今後も、施設内の換気・消毒を行います。外部からの来客者の方に対しては、引き続き、県内・市内の感染状況に応じて対応していきたいと思っております。

- 行事を楽しんでいる様でとても嬉しく思います。

⇒今後も、利用者様が楽しんで頂ける行事を考えていけたらと思っております。行事の様子は、毎月のお便りにてご報告をさせていただきます。

- 毎月の母の様子を書いたお便りが届くのを楽しみにしています。これからもお願い致します。

⇒なかなか、以前のように面会が出来ないときがありますが、毎月のお便りにて少しでも普段のご様子や行事の様子等をお伝えできればと思っております。

- 外出などが以前に比べて少なくなった為、足腰が弱くなるかなと心配です。

⇒町屋ではご本人様の「有する力」を使い生活の中で生活リハビリを行っています。散歩に関しましても、川沿いの散歩・東屋までの散歩等、各利用者様の状態に合わせて現在も行なっています。また、施設内でも、テレビ体操・軽体操を毎日行い、手すりを使ったスクワット等を取り組む事で下肢筋力の低下を防げたらと思っております。

- 身体拘束について、とても大切なことが書いてあり「車いすを移動の道具だと考えている。」というのは、本当にそうだと思います。「食事は椅子で」が、原則だと思います。こういう学習をされていると家族も安心できます。

⇒町屋では、車いすを使用されている利用者様に食事は椅子に座って頂き、リビングでテレビをご覧になれる時やレクリエーション・体操等行う時は、ソファに座って頂いております。まずは、ご利用者様の座り心地を一番に考えています。また、こまめに立ち上がりを行うことで下肢筋力の低下・拘縮予防になればと思っております。

◆瀬戸市役所 高齢者福祉課様

- ・車いすを使用している利用者様は、何人見えますか？

⇒車いすを使用されている利用者様は、1号館が1名（自走式）、2号館が3名です。

- ・最近少しずつですが春を感じる暖かい日があります。天気が良く暖かい日には外に出て、庭や東屋などで過ごすのも季節が感じられて良いと思います。

⇒一年を通して、暖かい時間に散歩、東屋までの散歩、デッキでの日光浴を行っています。

また、外気に触れる事で気分転換や四季の移り変わりを感じて頂ければと思います。

◆やすらぎ地域包括支援センター様

- ・お世話になっております。いつもご丁寧な報告を頂きありがとうございます。特に意見・質問等はございません。今後とも宜しくお願い致します。

⇒今後も意見照会等ご協力を頂きたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。

④ 身体拘束適正化検討委員会

- ・資料を用い、開催。

◆まとめ

今回は、「身体拘束をなくすための「車いす」や「いす」をテーマに行いました。

以前、運営推進会議内にて、身体拘束の車いすに座って拘束帯をつけてもらい、会議に参加する疑似体験を参加者にして頂きました。体験後、「窮屈さを感じた。」、「同じ姿勢でいるのが辛かった。」、「お尻が痛かった。」等感想を頂きました。

町屋では車いすを「移動の道具」だと考えています。車いすが必要な方でも、食事時にはいすに座ってもらい、テレビをご覧になれる時はソファーに座って頂く様にしています。車いすに長時間座っていることは誰もがとても苦痛に感じるのではないかと思います。

また、こまめに立ち上がりを行いいすに移ることで、下肢筋力の低下を防ぐ、拘縮予防にもなると思います。

今後も、利用者様の目線でケア出来るように考え取り組んでいきます。